

宮沢ひろゆき

衆議院議員

令和元年 下期

国会 No.11
宅配便



参院選で与党過半数確保 次の舞台で全力

参院選では、静岡県選挙区で牧野たかお先生が見事3選を果たされました。そして、私が所属する政策集団「清和政策研究会」の同志、石田まさひろ先生はじめ、様々な団体の候補が当選を勝ち取りました。静岡3区内外でご協力を頂きました皆様、心より御礼を申し上げます。

以前から、次年は参院選と統一地方選が重なり、自民党が苦戦を強いられる選挙と言われてきました。実際、12年前の亥年、自民党は参院選で大敗を喫し、当時の安倍総理が辞任することになり、その後の民主党政権誕生の遠因となりました。民主党政権は、経済政策や東日本大震災への対応で大きく国民の期待を裏切り、3年3カ月でその幕を閉じました。

今回、国民の皆様が私たちに与えたメッセージは、「安定した政治の力でとにかく物事を前に進めてほしい」ということではないでしょうか。秋には党役員人事と内閣改造、そして再度臨時国会が控えています。次に頂いたお役目でも、いつもと変わらず全力を尽くしていきたいと思えます。

F2後継機開発 安倍総理に申し入れ

この度、私が事務局次長を務める国防議員連盟で、主力戦闘機であるF2戦闘機の後継機開発に早期に着手するよう決議し、安倍総理に申し入れました。昨年末に閣議決定された中期防衛力整備計画の中で、後継機については「国際協力を視野に、わが国主

導の開発に早期に着手する」と明記されました。我が国が必要な仕様を決め、必要なタイミングで必要な改修ができる戦闘機が、安全保障上必要不可欠です。議連の仲間とともに、開発の早期着手を引き続き強く求めていきたいと思えます。

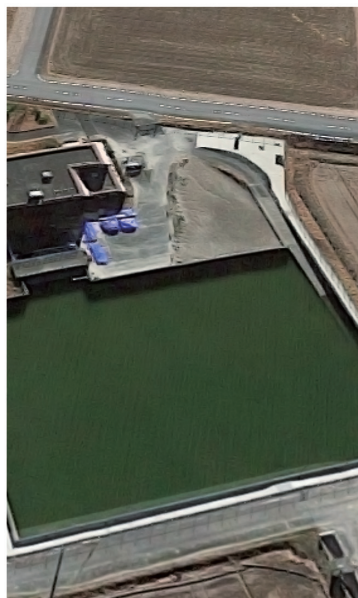


2019年6月11日
国防議連提言総理申し入れ

浅羽揚水機場の緊急対策

以前から老朽化が問題となっていた浅羽揚水機場について、対策事業を農水省に求めてきましたが、この度、令和2年度～3年度に事業に着手することが決

まりました。大規模震災への耐久性と農業用水の安定供給確保で、遠州の農業生産性の維持向上と農業経営の安定を一層進めていきます。



台風24号被災農業者への支援

昨年9月の台風24号では、静岡県内でもハウス農家を中心に甚大な被害を受けました。党の部会では、被災農業者対策を迅速に実施するよう農水省に要望し、「被災

農業者向け経営体育成支援事業」の早期実施に漕ぎ着けました。また、補助申請の際にも、申請者と農水省の間を調整し、被災ビニールハウスの早期再建を支援しました。

カモシカによる食害対策

森町でカモシカによる農作物の食害が深刻になっていきます。カモシカは特別天然記念物であるため、駆除ができないと考えられてきました。実は、市町から県に報告し、県の特定鳥獣管

理計画で捕獲できる区域と認められれば、カモシカの捕獲ができる制度になっています。農水省からヒアリングし、まずは森町に相談して頂くようにご案内しました。

佐久間ダム堆砂・海岸縮小問題解決へ

長年、私が堆砂対策を求めていた佐久間ダムについて、今年度約4・1億円の予算が付きました。ダムに堆積した土砂を下流に還元して、ダムの洪水調節機能を確保するための対策を検討することに

なっています。今後、モニタリングと評価を繰り返し行うことで、実効性ある事業を目指し、さらに、「海岸砂浜の「養浜」で海岸の縮小を食い止められるよう、柔軟な見直しと実施を求めてまいります。



2019年2月1日
宮澤博行見学会 遠州立春の集い
掛川・小笠会場



2019年2月25日
宮澤博行見学会「遠州立春の集い」
磐田会場



2019年3月28日
衆議院原子力問題調査特別委員会質問



2019年5月17日
自民党「茶業振興議員連盟」より
安倍総理へ「令和初新茶」献上



2019年5月21日
清和政策研究会パーティで司会



2019年6月15日
JOCジュニアオリンピック・ジュニア
オープンサーフィン選手権大会、マスター
スオープンサーフィン選手権大会 開会式



2019年6月28日
税理士による宮澤博行後援会発会式



2019年7月22日
ナイジェリア議連ムハンマド＝バンデ
次期国連総会議長との懇談

骨太方針・成長戦略 のポイント

1 中小企業・小規模事業者の生産性向上
I-T導入補助金、ものづくり・商業・サービス補助金、持続化補助金を一体的に予算措置

2 希望する人には70歳までの就業機会確保
1 定年廃止
2 定年延長
3 継続雇用制度導入
4 他企業への再就職支援
5 個人とのフリーランス契約への資金提供
6 個人の起業支援
7 個人の社会貢献活動参加への資金提供

3 就職氷河期世代支援
目標
現状より良い処遇で、正規雇用者30万人増加

施策
● 相談、教育訓練から就職までの切れ目のない支援
● 個人々の状況に合わせた支援
● 地方における雇用機会の創出

4 最低賃金の引き上げ
● 景気や物価動向を見つつ、中小・小規模事業者が賃上げしやすい環境整備
● 早期に全国加重平均1000円をを目指す

5 地方創生の推進
● 東京一極集中の是正・地方への新たな人の流れの創出
● 地域産業の活性化(観光・農林水産業)
● 中堅・中小企業・小規模事業者への支援
● 地方分権改革の推進



「森の防潮堤計画」 前進へ

遠州灘沿岸で県が進めている防潮堤の再整備である「森の防潮堤計画」で、これまで伐採が認められておらず、整備が遅れていた海岸防災林の枯れていない部分についても、国の保安林指定を解除せずに進めることで、国と県との協議がまとまりました。

これにより、磐田市から掛川市にかけて約6・5キロの防潮堤整備を進めることが可能になりました。地元市議の先生方から、「どうにか前に進めてほしい」との強い要望があり、私が昨年来、林野庁と協議して保安林指定解除の要件を外してもらうことで決着したものです。既存のルールと、これから必要になる施策がぶつかった時に、間に立って調整することこそ私たちの仕事であると思います。これからも災害対策を始め、政策を前に進めるために全力を尽くします。

コラム 猛虎千里

地方を「大事にする」？


「自民党は地方を大事にする政党です。」と同僚議員が時々言いますが、その言葉に違和感を感じるのは私だけでしょうか？
これは、大事にする側とされる側が分かれている言葉で、無意識のうちに自民党と地方は別の存在であると捉えていることの現れではないかと感じてしまうのです。他に、国と地方の「一体感の醸成」という表現も聞きますが、大きな間違いです。そもそも「一体」なのですから。
自民党静岡県連青年部長を務めている時から、「地方議員と国会議員は大して変わらない。」と感じていました。先輩も同じだったと信じています。地方議員の皆さんがいるからこそ、行政とは違う施策実現が可能なのです。ましてや青年地方議員は、将来の政治の担い手になりうるものであり、ふるさとの未来です。
「地方こそ自民党です。」これからもそう言い切り、少しでも同志を増やして参りたいと思う昨今です。



宮沢ひろゆき 略歴

昭和50年1月 静岡県／旧磐田郡に生まれる
平成5年3月 磐田南高等学校卒業
平成9年3月 東京大学法学部卒業
平成15～24年 磐田市議会議員(3期)
平成24年12月 衆議院議員 初当選
平成26年12月 衆議院議員 2期連続当選
平成28年8月 防衛大臣政務官拝命
平成29年10月 衆議院議員 3期連続当選

衆議院 安全保障委員会理事
経済産業委員会
原子力問題調査特別委員会
東日本大震災復興特別委員会
自民党 総務部会長代理
青年局団体部長
財政・金融・証券関係団体副委員長
外交調査会幹事
趣味 剣道(五段)・居合道(五段)・水鳴流)

 静岡県第三選挙区 磐田市、袋井市、掛川市、菊川市、御前崎市(旧浜岡町)、森町、浜北市(旧野野町)

地方が原点。政治にまっすぐ！

募集 宮沢ひろゆきの活動へのご支援をお願い致します！

- 【1】宮沢ひろゆき晃援会への入会**
宮沢ひろゆきを応援して頂ける方であればどなたでも入会頂けます。宮沢ひろゆきの国政報告や各種行事のご案内を致します。(年会費：無料)
- 【2】金鵝の会への入会**
衆議院議員として、国会と地元で十分活動できるよう体制を整えるため、皆様のご支援をお願い致します。国政報告や行事の他、会員限定行事をご案内致します。
- 【3】自由民主党への入党**
自民党と宮沢ひろゆきを党員としてお支えください。総裁選では、党員として投票頂けます。(一般党員：年間4000円 家族党員：年間2000円)
- 【4】屋外ポスターの設置**
ポスターを貼って頂ける方を募集しています。作業は事務所スタッフがいきます。

宮沢ひろゆき事務所 <http://www.miyazawa-hiroyuki.jp>

【磐田事務所・自民党静岡三区支部】
〒438-0086 静岡県磐田市見付5738-13
TEL: 0538-30-7701 FAX: 0538-30-7702

【国会事務所】
〒100-8981 東京都千代田区永田町2-2-1 衆議院第一議員会館1021号室
TEL: 03-3581-5111 内線51021 FAX: 03-3508-3435

✉ office@miyazawa-hiroyuki.jp